



2018年8月3日

第15回世界ユースボウリング選手権大会 2018 男子チーム戦で銅メダル獲得



写真左から 原口・羽ヶ崎・高平・畑

アメリカ・ミシガン州デトロイトで開催中の第15回世界ユースボウリング選手権大会、7月31日(火)から8月2日(木)に行われた男子チーム戦で、日本が銅メダルを獲得しました。

日本は7月31日に行われた予選前半で1位につけると、8月1日の予選後半でも順位をキープしてトップ通過を決めました。上位4チームによる決勝トーナメントは現地時間8月2日の午前9時から行われました。ベーカー方式(4人が1フレーム交代で投球し1つのゲームを完成させる)、2ゲーム先取制の対戦形式で、日本はフィンランド(4位通過)との3位決定戦に臨みましたが、2ゲームを連取されるかたちで敗退しました。大会規定により敗退2チームとも3位となるため、日本は銅メダルを獲得しました。

またシングルス戦、ダブルス戦、チーム戦での個人成績合計によるオールイベント(個人総合)の結果、男子は畑秀明(湘南学院高校)、女子は泉宗心音(聖カタリナ大学)と石本美来(岡山商科大学)が上位24位内に入り、最終種目のマスターズ戦進出を決めました。

【チーム戦結果】予選4人×6ゲーム⇒上位4チームによる決勝トーナメント

女子3位決定戦

- 韓国(255/243)2 - 0(212/216)スウェーデン●
- アメリカ(189/224)2 - 0(162/173)マレーシア●

女子優勝決定戦

- アメリカ(180/214/230)2 - 1(205/181/175)韓国●

優勝 アメリカ

準優勝 韓国

第3位 スウェーデン

第3位 マレーシア

第5位 日本 4903 (予選敗退)

(泉宗心音・水谷秋穂・石本美来・入江菜々美)

男子3位決定戦

- フィンランド(214/208)2 - 0(202/162)日本●
- カタール(213/158/217)2 - 1(190/176/173)フィリピン●

男子優勝決定戦

- カタール(239/233)2 - 0(238/199)フィンランド●

優勝 カタール

準優勝 フィンランド

第3位 日本

(畑秀明・原口優馬・羽ヶ崎匠海・高平沙也斗)

第3位 フィリピン



【オールイベント結果】18 ゲーム

第1位 Sahar, Nur Syazwani (マレーシア) 3937	第1位 Aboujassoum, Ghanim (カタール) 4141
第2位 Botero, Juliana (コロンビア) 3903	第2位 Han, Jaehyeon (韓国) 4093
第3位 Hong, Sunhwa (韓国) 3903	第3位 Oksanen, Niko (フィンランド) 4078
第8位 泉宗心音 (日本・聖カタリナ大学) 3825	第13位 畑秀明 (日本・湘南学院高校) 3902
第21位 石本美来 (日本・岡山商科大学) 3668	第32位 原口優馬 (日本・(株)チョープロ) 3812
第30位 入江菜々美 (日本・朝日大学) 3616	第37位 高平沙也斗 (日本・岡崎サンボウル) 3793
第57位 水谷秋穂 (日本・中川商業高校) 3362	第39位 羽ヶ崎匠海 (日本・横浜南陵高校) 3764

【入賞選手・マスターズ戦進出選手紹介】年齢は2018年7月28日現在

はがさき たくみ

羽ヶ崎 匠海 (神奈川県) 県立横浜南陵高等学校 18歳

はた ひであき

畑 秀明 (神奈川県) 湘南学院高等学校 16歳

たかひら さやと

高平 沙也斗 (愛知県) 岡崎サンボウル 19歳

はらぐち ゆうま

原口 優馬 (長崎県) (株)チョープロ 18歳

いずむね しおん

泉宗 心音 (愛媛県) 聖カタリナ大学 19歳

いしもと みらい

石本 美来 (学生連合) 岡山商科大学 21歳

各選手の詳細プロフィールはこちらでご覧いただけます。 <http://www.jbc-bowling.or.jp/nationalteam/>

【大会概要】

日程 2018年7月25日(水)~8月3日(金)

会場 アメリカ・ミシガン州デトロイト サンダーボウルレーンズ

参加選手数 37の国と地域 計215名 (男子133・女子82)

大会公式サイト <http://2018wyc.worldbowling.org/>